

(法第28条第1項関係様式例)

令和2年度事業報告書

令和2年 2月 28日から 令和3年 3月 31日まで

法人名：NPO 法人トナリビト

1 事業の成果

社会的養護経験者や親を頼れない子ども・若者を対象に、「『愛されるために生まれた』とすべての子ども・若者が思える未来」をビジョンに活動を行った。

① **自立支援事業**：自立支援シェアハウス IPPO の運営体制強化を行う一方、コロナ禍での若者孤立化を防ぐことを目的に、相談窓口や緊急宿泊用シェルターを備えた居場所スペース「おとなりさん」を新規開設した。このことにより、単発の相談から、短期～中長期でニーズに合わせた支援ができる体制が整った。また今年度は、これまで一部施設のみに実施していた自立支援品（一人暮らし向け家具家電・日用品等）のお譲り会や、一人暮らし支援 BOX「おとなり便」の無料プレゼントなどの支援を全施設に拡大しすることができた。

また2020年度特有の予定外の活動として、支援団体から寄付されたマスク5000枚を地域の医療機関、子ども食堂、保育園、老人施設等に配布したほか、令和2年7月豪雨ではシェアハウスの入居者・法人有志メンバーで7月～9月に現地での復旧作業ボランティアを計11回、写真復旧作業ボランティアを計3回参加することができた。被支援者の若者たちが災害を通じて地域に貢献できたことは、良い経験となった。

② **学習支援事業**：コロナ禍の中で予定していた家庭教師ボランティアの対象施設数・ボランティア数の増加は出来なかったが、各施設でのZoomによる授業のオンライン移行を進めることができ、状況に応じて対面支援とオンライン支援を使い分けて授業を継続することができた。

③ **就労支援事業**：就労が必要な若者に対し、「職親ネット」へのマッチングや、求人検索・面接対策等の就労支援を延12回行った。

④ **普及啓発事業**：感染対策のため対面でのイベント開催等は断念したが、関連施設・団体・行政・弁護士会などとの訪問見学等は継続して行うことができた。また異業種交流会や他団体にて講演を行ったり、メディアへ計11回取り上げて頂いたり、発信については活発に行うことができた。

⑤ **支援者育成事業**：新型コロナウイルス感染拡大の影響で、基本Zoomを用いたオンライン開催となった。職業指導員連絡会（自立支援勉強会）は年2回しか開催されなかったが、法人主催の支援者向け自立支援勉強会のセミナーは全4回開催することができ、社会的養護に係る行政の体制や、子どもたちとの接し方、望まぬ妊娠への対応や性教育、発達障害などのトピックについて学ぶことができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
--------	------	------	------	--------	--------------	---------

自立支援事業	① <u>自立支援シェアハウス</u> IPPO：社会的養護出身者や親を頼れない 15-23 歳の若者を対象とした自立支援シェアハウスの運営管理	通年	IPPO	13人	熊本県内 8人	10,007
	② <u>相談窓口・居場所スペース「おとなりさん」</u> ： 社会的養護出身者や親を頼れない 10-20 代の相談窓口・居場所スペースと緊急宿泊シェルターの運営	平日・ 第4土曜 10時～ 19時	おとなりさん	4人	熊本県内の社会的養護出身者や親を頼れない若者 延 20人	
	③ <u>災害復旧ボランティア</u> ： 令和 2 年 7 月豪雨の被災地での復旧作業ボランティア活動、および写真復旧作業ボランティア活動	2020 年 7 月～9 月、作 業計 14 回	人吉	6人	作業に参加したシェアハウス入居者 3名	
	④ <u>自立支援品おゆずり会</u> ： 地域から集めた不要な家具・家電を社会的養護から巣立つ若者に無料でお譲りする支援	2021 年 1 月～3 月	おとなりさん	4人	熊本県内の社会的養護卒業生 14 名（計 30 個のお譲り）	
	⑤ <u>一人暮らし支援 BOX「おとなり便」の無料配布</u> ： 児童養護施設から巣立ち一人暮らしを始める青少年への物資支援	2021 年 1 月～3 月	おとなりさん	6人	熊本県内の社会的養護卒業生 22 名	
	⑥ <u>KIMONO プロジェクト</u> ： 諸事情により成人式の晴れ着を諦めた若者に無償で晴れ着の写真撮影を実施	2 月 11 日 2 月 13 日	おとなりさん	50人	17人	
学習支援事業	児童養護施設入所者を対象とした家庭教師ボランティア	週 2 回 計 141 回	各施設	1人	県内児童養護施設入所者 3人	0
就労支援事業	児童養護施設・里親から巣立つ者や社会への自立に際して社会的養護を必要とする青少年に対する、就労支援の実施	通年	IPPO ・おとなりさん	4人	熊本県内の社会的養護出身者や親を頼れない若者 延 12人	33
児童養護・社会事業等に関する普及啓発事業	一般市民・地域コミュニティ・企業に対する広報活動（①視察・見学受入・他関係施設訪問、②講演活動・セミナー、③広報紙発行、④寄付キャンペーンなど）	①通年 ②通年 ③ニュー スレター 年 2 回 ④年度末	シェアハウスまたは各施設、紙媒体・SNS など	10人	関係団体・行政、サポーター、ボランティア、地域コミュニティ 延 1,440名	193
支援者育成事業	児童養護施設・里親から巣立つ者や社会への自立に際して社会的養護を必要とする青少年を支援するボランティアへの教育実施、自主勉強会の開催など	通年 計 7 回	オンライン、仙台青葉区団体	4人	支援者、法人メンバー、施設職員等 延 84人	30

その他この法人の目的を達成するために必要な事業	なし					
-------------------------	----	--	--	--	--	--

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)
物品販売事業	今期は実施なし				